

# 新年のご挨拶

2026年(令和8年) 1月5日

新年あけましておめでとうございます。



社会福祉法人  
九州キリスト教社会福祉事業団  
理事長  
富永 健司

近年のコロナ禍に続いて、社会経済の停滞、物価高、人手不足等により介護福祉業界も大きな打撃を受けているといわれています。4割の事業所が赤字経営となり、デイサービス、訪問介護事業は事業閉鎖、倒産が続いています。いずみの園は2024年度から経営復調に入り。当2025年度事業収入は(10月末現在)、前年対比5千8百万円の増収、9億5千万円の事業収入となっています。今年度、いずみの園の経営改革を図り、福祉のまちづくりを推進していきます。

## 1. 今年度の基本方針

全世代型社会保障制度と福祉のまちづくりの推進

## 2. 重点課題

### ① 経営マネジメントの改善、経営の安定

- ・事業収入の回復、確保
- ・事業経費の節減、見直し
- ・中長期経営計画

### ② 福祉のまちづくりの推進

- ・地域包括ケアシステム、地域共生社会の推進
- ・子ども子育て世代、現役世代の社会的支援
- ・人生100年時代の地域づくり
- ・地域の生活課題—貧困、引きこもり、就労支援、8050 支援—地域公益課
- ・行政、自治会、商店街、福祉、医療、消防、警察、商工会議所との連携

### ③ 新時代の老人ホーム

- ・地域づくり・地域のリーダーとしての役割—**誇りと責任**
- ・最先端の知識と高い技術
- ・LIFE (科学的介護情報システム)

### ④ 働き方改革、健康経営、人材確保

- ・WLB(ワークライフバランス)、メンタルヘルス対応
- ・福祉介護のイメージアップ
  - 「人の幸福を目指し、人の尊厳を守る」
  - 「使命感、ミッション」「遣り甲斐」
- ・処遇改善、職場環境改善
- ・障がい者、高齢者、子育て世代、女性の雇用促進